

“2014にいがたワーク&ライフフォーラム in 上越”

2014年9月20日（土）21日（日）の日程で開催しました。

■ 総合受付の様子

全体集会は、「リージョンプラザ上越」で開催。約430名が集まりました。受付横では、「フードバンクにいがた」によるフードドライブも開催しました。多くの参加者から食品の寄付をいただきました。



■ 全体集会の様子

勇壮な名立太鼓でオープニングを飾りました。地元上越市関原副市長も臨席いただき、上越市開催にあたり感謝の意を賜るとともに、ここに参集されたみなさんのちからで上越市を盛り上げていただきたいとの挨拶がありました。



■ 基調講演

基調講演では、中央労福協 山本副会長を招き「業者とお客」の関係を越え、労働者自主福祉運動の前進を図る為に今一度「労福協の理念・歴史・課題」を迫力ある声量でわかりやすく講演していただきました。



■ 記念講演

さわやか福祉財団理事長堀田力氏を招き、「共助のちから」と題して講演していただきました。



■ にいがた福祉リーダー塾修了生によるスピーチ

新潟県労福協の事業である「にいがた福祉リーダー塾」は、県内における労働者自主福祉運動の新たな発展と人材育成をめざして開催しています。その第一期修了生のうち3名からリーダー塾を受講してこれから自身に課された課題や意気込みを熱く語っていただきました。



■ にいがた NPO 基金による地元上越地域で活躍している NPO 等市民活動団体 PR

「にいがた NPO 基金」は、市民の想いを市民が支える民設の基金として、地域社会をより豊かにする「新しい資金の流れ」の創造をめざし、様々な寄付及び助成プログラムを企画・運営しています。今回のフォーラムでは上越地域で活動している5団体から PR をしていただきました。(NPO 法人えちご若者元気塾、NPO 法人おりづる、妙高からむし研究会、NPO 法人夢マッチング、NPO 法人高田瞽女の文化を保存・発信する会)



■ 交流会

交流会は、二会場に分かれて総勢350名です。今回は「交流」を意識し、労働団体とNPO等市民活動団体同士で名刺交換ゲームを実施、集めた名刺の枚数で抽選権を獲得、1等は、米30kg!!!!大いに盛り上がりました。ここでの司会者も海津ゆうこさん。カメラマンの特権をいかしてパシャリと1枚いただきました。



■ セッション

セッション数は13。ホテルハイマート、ホテルセンチュリーイカヤ、学びの交流館、高田世界館を会場にしてそれぞれ研究・確認の場として実施。「中山間地とNPO」と題して近年新しい価値観や暮らしを創出するフィールドとして期待を集めている中山間地において上越地域の山里を舞台に活躍しているNPOの取り組み紹介や「マネートラブルにかつ!」の監修者であり、長年働く人と家族を守るために消費者教育に取り組んでいる勝又長生氏による「実例に学ぶ消費者トラブルの対応」、日本最古の映画館「高田世界館」に移動し高田最後の瞽女(ごぜ)の暮らしと旅の様子を記録したドキュメンタリー映画鑑賞と高田周辺雁木通り巡るまちあるきを実施しました。



- ◇ 昨年の長岡で開催したフォーラムに続いて今回は、上越地域での開催となりました。初日の全体集会では、本フォーラムの開催意義を中央労福協山本副会長から講演いただき、参加者全員で共有しました。交流会では、NPO等市民活動団体に携わっている方約50名も参加していただき、労働団体とNPO等で「労働者福祉運動の基盤強化とウィング拡大に向けた」交流ができたものと思います。翌日二日目は、13のセッションを実施しました。来年度は“新潟市”での開催です。フォーラムの運営・企画面での趣向を凝らし年々より良いものに仕上げていくようみなさんと一緒に作り上げていきます。

⊕ 2014にいがたワーク&ライフフォーラム in 上越
実行委員会事務局